



往還通信

第109号
R2.11.10発刊

ホームページ <https://miekenjukai.com>
E-mail oukan@ccnetmie.ne.jp



社会福祉法人 三重健寿会
特別養護老人ホーム 往還
〒510-8103 三重県三重郡朝日町大字柿字熊之田564番地
Tel (059)377-6011 Fax (059)377-6001



Withコロナ、そして介護

理事長 柿澤善樹

中国武漢から広まったと言われている新型コロナ、今尚世界中で猛威を振るっています。高齢者が罹患すると重篤化するので、当施設でも職員は感染予防処置を厳重に行い、今も面会制限をかけています。状況変化に従い、現在面会制限は少々緩和し、他にスマホのLineなどを用いての「面会」も可能になっています。早く「平常」に戻りたいものです。

又、当施設建物も西棟ができて15年を経、防水工事や外装工事を行っていて窓から外の景色が見にくいますが、今年中に終わりますのでご勘弁ください。

さて、今年7月28日、長野県の特養職員へ無罪判決が言い渡された。2013年12月12日、その特養特養あずみの里に住んでいるご高齢者がおやつのドーナツを食べた直後に意識を失い、居合せた職員が救急処置を行い救急車で病院へ搬送されたが意識が回復しないまま1ヶ月後に亡くなった。民事裁判で示談になった。その後、検察が「業務上過失致死」で食事介助していた職員を在宅起訴し、求刑通りの罰金20万円の有罪判決がでた。被告人と弁護団は即日控訴した。弁護団は死後の頭部CT写真などから窒息による心肺停止でなく心筋梗塞であることを主張した。全国の介護施設や医療施設の職員が「介護現場が萎縮する」と署名活動等で無罪を勝ち取るために応援した。東京高等裁判所は、「本件公訴が提起されてから5年以上経過し、・・・疑義やほかの控訴趣意についての検討に時間を費やすのは相当ではなく速やかに原判決（一審）を破棄すべき」と結論付けた。この判決は死因が心筋梗塞だったから無罪と云っているのでない。誤解を恐れず言うと死因が例え窒息であっても無罪と私は解釈している。何故、示談になった後で検察が起訴したのか。検察の「正義感」だったのか。肉親の死を目の当たりにしたご家族の気持ちも解る。しかし示談になったとはいえ、何故、民事裁判になったのか。検察に起訴された場合99%有罪確定すると言われている。もし今回有罪で終わっていれば介護現場は物理的にも精神的にも極めて萎縮することになったであろう。介護はご高齢者本人・ご家族と介護職員・施設との間に信頼関係があってこそ成り立つものです。詳しく知りたい方は「特養あずみの里裁判」とインターネット、GoogleやYouTubeで検索すると出てきます。

三重県歯科医師会会长賞（優秀賞） 山本浪子様 受賞♪

中日新聞社賞 垣内登代子様 受賞♪

「いい歯の8020コンクール」において、当施設に入居されている山本浪子様が優秀賞、垣内登代子様が中日新聞社賞に選ばれました。おめでとうございます。皆さんも歯と口の健康を保っていただき、健やかで楽しい生活をお過ごしください。



デイサービス



デイサービスでのレクの風景をご紹介します！毎回試行をこらしながら、昔懐かしいトランプや職員お手製のレクなど、お腹が痛くなる程大笑いしたり、集中するあまり立ち上がって参加する方など大盛況のレクをおこなっています。14時～15時の1時間のレクが終わると、「コロも身体もポカポカになり、「暑い～。疲れた～。楽しかった～。」と、たくさんの笑顔がこぼれています。現在デイサービスでは、体験利用も受け付けております。笑顔いっぱいのレクを体験しに来てください！職員一同お待ちしております♪



ショートステイの紹介



ショートステイ（短期入所生活介護）とは
ショートステイとは、宿泊ができる介護保険サービスです。
(65歳以上で「要支援」「要介護」と認定された方が利用できます)

介護を必要とする人にとって重要なサービスであるのはもちろんのこと、
家族の身体的・精神的な介護負担を減らす役割もあります。

在宅介護をするならぜひ利用したいサービスです。
お部屋にベット、テレビ、トイレ、洗面所があります。
食事等は共同室にて他の利用者さまと一緒に食べていただき、
その他の時間はご本人の自由に過ごしてもらえます
10床ユニット型個室です。
利用の予約は3ヵ月前から可能ですので、担当のケアマネさんを通じてお申込みしてください。



こんな時にショートステイを利用してみましょう

- ・介護者が、冠婚葬祭の場合や旅行など出かけたいとき
- ・介護者が体調を崩してしまったとき
- ・介護者が仕事で忙しい場合や、出張で自宅を留守にするとき
- ・介護者が介護をひと休みしたいとき
- ・自宅での介護が難しく、特別養護老人ホームの入居待ちの場合
- ・一人暮らしでヘルパーが来ない日の家事などの負担を減らしたいとき
- ・一人暮らしのため話し相手もいなくて寂しいとき



●当施設のコロナウィルス感染予防対策と陽性時の対応

外からウィルスが持ち込まれての感染となるため、面会者または職員が感染源として持ち込まれる可能性が高いといわれています。職員は職業意識を持って自分自身のリスクアセスメントを行い、できる限りリスクを避ける工夫していくよう指導しております。

職員

- ・出勤前と出社時の検温と体調確認
- ・体調不良者は管理者が状態を確認したのち必要に応じて出勤停止
- ・石鹼と流水による手洗い
- ・アルコールによる手指消毒
- ・マスク着用にて自分からヒトに移さない
- ・首から上を触らない
- ・食堂など共用の接触面の清掃や消毒
- ・時間調整による密集を避けたり、アクリル板の使用、大きな声の禁止、換気時間を設ける
- ・地域における状況を踏まえた行動

面会者

* 今後の面会については別紙案内をご覧ください

- ・面会者の検温と体調確認、手洗い、マスク着用
- ・面会簿への名前と体温、体調の記載
- ・発熱や体調不良の方は面会を控える
- ・面会人数の制限と面会時間の設定
- ・面会場所での飲食やトイレの使用を控える
- ・面会テーブルとアクリル板を使用することで手指や飛沫等が入所者の目、鼻、口に触れないように配慮
- ・ホール面会テーブルなど共用の接触面の清掃や消毒
- ・看取り期以外の居室面会は避ける

利用者の外出 三つの密を避けた対応

- ・車などの密閉空間での移動を避ける
(ただし、病院受診などやむを得ない場合はマスクと換気、手指消毒、目・鼻・口に触れない等の徹底にて実施)
- ・穏やかな気候であれば施設近隣への散歩は構わない（これから寒くなってくる時期です。冬は控えてください）
(ただし、両者ともにマスク装着、手指消毒、手指や目・鼻・口に触れない等の徹底にて実施)
- ・地域における状況を踏まえた行動

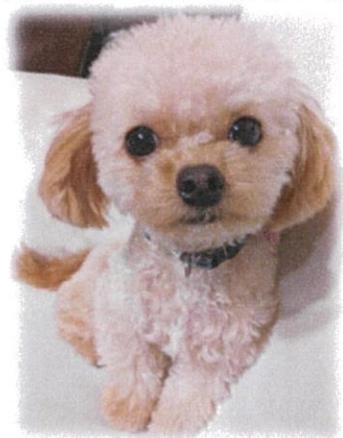
●当施設の感染時の対応

コロナ感染が疑われる場合、保健所に連絡をします。PCR検査を依頼するともに具体的な対応を相談して、出された指示に従って対応をしていく予定です。保健所の指示が出るまでは、接触者を増やさない、環境を汚染させない行動として以下のようないき方を実施していきます。

- ①対応する職員人員の調整
- ②清潔区域と不潔区域をゾーン分け
- ③携わる職員はゴーグルやファイスシールド、サージカルマスク、ガウン、手袋、靴カバーなどを使用
- ④携わる職員は普段とは別の出入り口の使用
- ⑤携わる職員は消毒やシャワーの実施
- ⑥該当ユニットは使い捨て食器を使用し、使い捨て清拭タオルでの清拭対応で入浴は中止

わが家には2歳7か月のミント（女の子）がいます。偶然立ち寄ったペットショップで奥さんと子供が一目惚れした為わが家の一員になりました。犬種はチワワとトイプードルのミックス犬のチワプーです。毎日、行動のひとつひとつに癒されています。

家ではやんちゃですが、とても臆病な性格でドッグランに行くと終始逃げ回ってかくれてしまします（笑）。



往還文化祭

今年度はコロナウィルス感染拡大予防の観点から往還祭りが中止となりました。そのため、往還文化祭を10月17日（土）～10月25日

（日）の日程にて往還ホールで開催しました。利用者さんに取り組んで頂いた作品や様子の写真、クラブ活動作品などを展示させて頂きました。ご家族様にはご案内を文書にてさせていただき、午前中にご観覧いただきました。ご利用者については午後の時間帯にご覧いただく対応をとらせていただきました。



スクールアッフ 職員研修

●8月20日（木） 16：30～『褥瘡発生のメカニズムとそれについて』『緊急時対応』
褥瘡委員からは動画を観た後に、ベッドを使って寝る位置の大切さ、頭側を上げる前に足側を上げることなどを確認しました。緊急時の対応では動画視聴の後、①誤飲(異食)されるケース、②嚥下障害(誤嚥)のあるケースについて再確認する機会を設けて頂きました。

●9月10日（木） 16：30～『記録・報告の仕方』『ケアプラン・アセスメント』
各ネット研修動画を観た後、各講師から説明をして頂きました。介護支援専門員からはどのように関わったら落ち着いたなどモニタリングのコメント記載時のポイントや多職種連携で進めていく重要性を発信していただきました。東2階講師からは記録と報告について普段どういったことを心掛けているのか、大切さを発信して頂きました。

●10月8日（木） 16：30～『コロナウィルスの現状と往還としての対応について』
10月1日に津で行なわれた「社会福祉施設における感染症対策」研修内容の伝達。そして当施設としてコロナウィルスをどう予防に繋げていくのかの予防対策、実際に陽性者が出た場合の対応について発信しました。コロナウィルスは世界中でまだまだ増え続けています。まだ色んなことが解っておらず、手探り状態で対応しています。施設として、各職員が職業意識を持って個人単位のリスクアセスメントと工夫した行動によるリスク回避対応をすること、陽性者が出た場合に備えての計画やマニュアルの整備と隨時肉づけ作業。陽性者が出た場合は、保健所が来て明確な対応が決まるまで「接触者を増やさない」、「環境を汚染させない」行動を実施していく大切さを学びました。



今年だけ？のまぼろしの行事食！

往還での10月の行事といえば恒例の「往還祭り」です。

しかし、今年は新型コロナウィルスの影響があり残念ながら中止となりました。そして皆様の年1回開催のお祭りが無くなってしまいました。

今年はそのうめ合わせとして10月19日「秋の彩り御膳」を提供させていただきました。松茸を使った味ご飯、舞茸の入った天ぷら盛り合わせ、栗を使った手作りモンブランケーキ、定番の銀杏入りの茶碗蒸しと秋の美味しいものばかりの御膳でした。ご利用様の感想は「沢山ありすぎて食べきれない。でも、今日は食べれる。」と勇ましい言葉で奮闘するお姿が見られました。このコロナ禍の中で皆さんに少しばかりのお慰めになったと思うと大変嬉しく感じました。





職員紹介



藤田 由紀子

入職から1年経ち日々スキルアップを目指して利用者様と向き合っています。これからも利用者様の自立に寄り添えるように努めて参ります。



渡邊 奈留美

東3階の渡邊です。入社して一年が経ちました。

前職も特養で働いていました。出産・育児の為二年程介護の現場を離れていましたが、また特養で働きたいと思い入社しました。

いつも笑顔を忘れずに入居者様とのコミュニケーションを大切にしたいと思います。



小林 美幸

昨年の11月にパートとして入社しました。介護の経験はあったもののユニット型での経験がなく、最初は戸惑う事も多かったですが、先輩方に指導して頂き何とか1年が経とうとしています。今後もスキルアップに努め、利用者様に寄り添った介護ができるよう頑張りますので、宜しくお願い致します。

伊藤 すみ子

今年1月よりこちらの用務として働かせて頂いております、伊藤すみ子と申します。定年退職後にこのようなお仕事に授かりとても感謝しております。東ホールの掃除からユニットさん達の廊下もお掃除もさせて頂いております。ユニットさんから「綺麗してくれてありがとう」「いつもご苦労さん！」とお声掛けをしてくださいますと、とても嬉しく、もっと頑張ろう！きれいにしなくては・・・と思えます。これからも頑張りますので宜しくお願い致します。



お知らせとお願い

テレビにて湿度が高い方がコロナの菌が飛散しにくくと情報発信されていた件もあり、加湿器を使用したいという声がございました。当施設においては入居者全員分の管理が難しいことやカビの発生やカビ菌を飛散させてしまうリスクを回避したいため、以下の対応とさせて頂きます。

基本、加湿器は共同室のみとし、居室での加湿器は使用しません（11月頃～3月頃まで）

*ただし、経管栄養者、在宅酸素者については加湿器を使用させて頂きます（同期間）

*それ以外の方については、必要に応じて居室の洗面台に水をためたり、濡れタオルを掛ける等にて対応する程度とさせていただきます。例）喘息の方にはネブライザーの使用をお勧めします。



コロナ感染拡大予防の為、感染に配慮した行事を予定しています。

●12月頃にクリスマスレクを開催予定

「コロナ前、コロナ後、そして未来、振り返りと共に」

施設長 柿沢佳世子

今年も残すところあと僅かとなった今、新型コロナウイルス感染症がやってくる前と後の自分を振り返ってみました。まず、コロナの前。私の休みはこれだ！と決めたやりたい講座の予定でいっぱいでした。コロナ後は、ズームなどオンラインの形に変わりました。映らない、中に入れない、音声が聞こえない等、何度も周りに迷惑をかけながら全国各地の方とつながる事、お互いの顔が見える（映る）こと、想像していた以上に自由にお話もできて、移動時間もなく少し余裕ができました。やったことがない事ができると云う事は、いくつになっても嬉しいものです。

次に今年1月から11月までのスマホのメモや写真、3行日記、もやもや日記等を眺め振り返ってみました。半年の間に様々な事がありましたが、ここまでやって来れたのは、職員の頑張りのおかげです。でも今年はコロナで忘年会等の労いもできない。何かできることはないか。そのヒントをもらうため、職員にも利用者様のように生まれてから、現在までの振り返りをして、書いてもらうことに決めました。利用者様の事をもっと知りたい、もっとわかりたいという内容でご家族様に貴重なお時間をいただき、現在、続々と、利用者様の素晴らしい過去の財産が届いております。この場を借りて御礼申し上げます。

いろいろな振り返りがありますが、以前子供の誕生日に今までの写真をスマホでアルバムにして送ったことがあります。自分の原点を忘れないでほしいと思ったからです。自分の振返りが終わったら、次は子供の事を振り返る時間を作りたい。

ここ3か月、研修で週報やワークの宿題に追われる毎日でした。毎週末、1週間を振り返って、自分の日々の行動、やったワーク、伝えた言葉に対しての反応など書くのは大変でしたが、講師や仲間が目を通してくれること、他の人の週報を読むこと、コメントをいただくことは、なかなか出来ない充実した有難い場でもありました。3か月経って書いたものは、折に触れて振返ることが出来る貴重なものになりました。追い込まれた場がなければ、書けないと言われるのを承知で、ご家族様も、職員の皆さんも自分ができる振り返りをされることをお勧めします。

書くのが苦手な方は、寝る前に椅子に座って、または、お布団の中でぼーっとしながら、こうだったな、ああだったな、今日も一日いろいろあったけど頑張ったね！○○ちゃん（自分の名前）と、自分をよしよし撫でてほめましょう。、コロナの今だからこそ、自分のために、そして、ご家族のために、是非、振り返り、書く時間を作ってみて下さい。自分でなくて周りの事も見えてきます。ご感想もお待ちしております。



お知らせ



フルリクライニング機能を備えた
コンパクトな座位入浴装置。

100%新湯方式。
お1人ごとにタンクから毎回新しいお湯を供給。

シンプル操作。
入浴する方は、入浴用椅子子を浴槽に渡しこさせ、入浴スイッチを押すだけ、簡単な操作です。

小柄な方も安心の自動湯はり／たし湯機能。
浴槽への温はりは浅い位置でいつの人自動停止。その後は必要なだけたし湯ができるので、スイッチ1つであらゆる方に適した水位が放できます。

スムーズな浴槽アプローチ。
入浴用椅子子が分離しない構造のため、肩や脚部が少ないスムーズなアプローチで安心して入浴していただけます。

安全・安心の対面入浴。



介助者とご利用者が向かい合う進入方式なので、ご利用者の状況を確認しやすく、より安全に入浴できます。



肩までゆったり 浸かれる浴槽水深。

大柄な方も肩までゆったり浸かれます（往來比+95mm）。

特浴室にある特殊浴槽が故障したため、仮の特殊浴槽にて対応しております。11月下旬頃に新しい特殊浴槽が入る予定です。仰臥位入浴装置と座位入浴装置の2種類に増えます。

仰臥位入浴装置は大柄の方でも肩までお湯に浸かって温まる構造となっており、職員としてもご利用者に近づいて介助できる、負担がより少ない構造・機能となります。

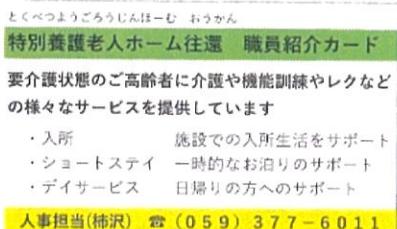
座位入浴装置については、直角に近い座位角度での保持が難しい方に対応できる当施設には無かったタイプの浴槽となります。

今後は、より快適に、より利用者の残存能力をできる活かしながらご入浴してただけるよう、入浴手段を選択して関わっていきたいと思っています。

★介護福祉士実務者研修が当施設ではじまります♪ 定員16名

例年開催している三幸福祉カレッジさんによる実務者研修ですが、コロナの影響で今年度に限り、介護過程Ⅲの5日間については通学からオンラインでの対応へ変更となりました。医療的ケアについては実技が必要ということで、その2日間のみ往還ホールで実施する形となります。ご家族様におかれましては面会等でご迷惑をお掛けしますが、ご理解の程宜しくお願いします。

医療的ケア日程 12/13(日) と 12/20(日) 9:30~18:00



利用者ともに楽しく過ごせる和気あいあいとした職場です。
私達と一緒に働いてくださる仲間を募集しています♪

往還
Oukan

公式HPへはこちらのQRコード、または検索から！

三重健寿会

検索

Instagram

インスタグラムもやってます！フォローしてね！

@wakuwakuoukan

往還では職員を募集しております。ご家族様・お知り合いでご興味を持たれる方がみえましたら、まず事務所までお声掛けをお願いします。職員紹介カードをお渡しさせて頂きます。そのカードを手渡しして頂くことでご縁が広がります様に。

編集係より

当施設ホームページも随時更新しておりますので、
パソコンやスマートフォンから是非ご覧ください♪



公式HPへはこちらのQRコード、または検索から！

三重健寿会

検索



インスタグラムもやってます！フォローしてね！
@wakuwakuoukan